

大井第一マイ・タウン21

9月号 No.185

発行:編集委員会
住所:南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話:3761-2000
FAX:5493-7286
令和元年8月20日発行

< 新町会長紹介 >

大井関ヶ原町会

どうどう いさお
堂々 功 さん

私は5月に前町会長小島さんから町会長を引き継ぎました。小島さんは8年間会長を務められました。私は副会長としてご一緒に町会の運営をお手伝いさせていただきましたが、実は日常の仕事ではほとんどお役に立つことができませんでした。町会長事務を引き継ぎ、多くの日常業務に試行錯誤の毎日ではありますが、町会員の皆さんのお役に少しでも立てることができればと考えております。

最近、町会内にはかなりの若いご家庭も増えて、町会役員を引きうけていただける方も

増えて、大変うれしく、感謝いたしております。町会は、全会員の方々が緊急時にも一体感が保たれるように、これまでも町会連合会行事に積極的に参加をするとともに、多くの会員が参加できるバーベキュー大会などを町会独自でも実施してきました。

今後とも緊密なご近所つき合いの町会運営に努めますので、ご指導、ご協力方よろしくお願いいたします。



大井関ヶ原町会 堂々会長

< 町会より >

災害時の対応・東大井林町会の課題

東大井林町会

以前は災害と言えば地震でしたが、ここ数年は気象の変化により、毎年のように夏になると各地で洪水等の大きな災害が起きています。災害時の対応について、よく自助・共助・公助と言います。それぞれ責任や役割が違いますが、共助は町会の重要な責務ではないかと考えます。品川区からの情報や支援物資等を如何に住民に届けるか大きな課題です。

共助を考えた時、私たちの東大井林町会には特色と課題があります。町会員の98%はマンションにお住まいの方々に、戸建ては、20数件しかありません。ところが個人情報

の守秘からマンションの方々との連携がなかなか難しい現状があります。

そこで今年、マンション管理会社に働きかけ、管理組合理事と町会の連絡体制をつくることは災害時の対応のために必要と目標をはっきりお伝えして理解を求めました。マンション住民にラジオ体操や祭礼等楽しい町会行事に参加していただき、活動を通して関係を深め、連絡体制をつくって行こうと試みています。

数件のマンション管理組合理事の方からご理解をいただきましたが、まだ道半ばです。12月の防災訓練時には災害時の対応を考える場ができるよう、日々試行錯誤をしています。文責:松井 一雄

品川区民まつり《子どもカーニバル》

7月7日（日）南大井文化センターにて品川区民まつり「子どもカーニバル」が開催されました。当日は雨で気温も低い日でしたが開始時間前から、たくさん子どもたちが行列をつくっていました。有馬連合町会長の開始宣言を合図にお目当てのコーナーへ殺到する子どもたちを、参加団体スタッフや地域の皆さんが温かい笑顔で迎えていました。

焼きそば、フランクフルト、かき氷などの模擬店も長蛇の列ができ大変にぎわっていました。ゲームコーナーや模擬店などを手伝ってくれた鈴ヶ森中学校、浜川中学校の95名のボランティアスタッフも笑顔で楽しそうに、しっかりと仕事をしていました。

この日来館された1,780名のみなさんや運営するスタッフ全員の笑顔で雨も吹き飛ばすパワーに大井第一地区の力強い連帯感と輝く未来が感じられる素晴らしい一日となりました。

今回は第40回の「子どもカーニバル」でしたが、第50回、100回を実現するために平和で安全なまち「品川」「大井第一地区」を守っていきましょう！！

皆様お疲れさまでした。ありがとうございました。



中学生ボランティアスタッフ



ストラックアウト



バルーンアート



受付付近の様子



模擬店の行列